

東日本大震災発生 11 年に当たっての知事コメント

東日本大震災の発生から 11 年を迎えるに当たり、改めて、犠牲になられた方々に対しまして、謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

被災地の復興は着実に進んできておりますが、いまだ避難生活を余儀なくされている方々が数多くおられます。

県としましては、県内に避難されているすべての方々が、安心して日常生活を送ることができるよう、一人ひとりの心に寄り添い、引き続き、きめ細かな支援に努めてまいります。

また、近年は気候変動の影響による豪雨や大雪など自然災害が頻発化・激甚化しているほか、南海トラフ地震をはじめとする大規模地震も予測されています。

これからも大震災から得られた教訓を風化させることがないよう、県民の防災意識の向上に努めるとともに、令和 4 年度からスタートする「新秋田元気創造プラン」に掲げる強靱な県土の実現と防災力の強化に向けて、ハード・ソフト一体となった防災・減災対策を進めてまいります。

令和 4 年 3 月 11 日

秋田県知事 佐竹 敬久